

# 岩手県高等学校文化連盟放送専門部

## 2021(令和 3)年度 第 3 回理事会

2022(令和 4)年 2 月 18 日(金) 15:00~17:00

岩手県立盛岡第二高等学校 会議室

次第	開会	専門部長挨拶	自己紹介	議長選出	
	報告	1 事業報告			3
		(1) 大会事業			4
		(2) 講習会事業			4
		(3) 研修事業			5
		(4) その他			5
		2 一般会計中間報告			6
	協議	1 事業費会計決算報告			
		(1) 事業費会計②新入大会 決算報告			7
		(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告			8
		2 2022(令和 4)年度事業の推進について			
		(1) 役員(改選期)			9
		(2) 事業計画			9
		3 役員選出に関する細則 別表 1 および別表 2 の改定			10
		4 その他			10
	連絡	1 2022(令和 4)年度以降の上位大会			
		(1) 確定している日程等			11
		(2) 2022(令和 4)年度 NHK 杯の朗読指定作品			11
		(3) NHK 杯全国大会関係で検討中の事項			11
		(4) 第 46 回全国高等学校総合文化祭放送部門について			12
		(5) 第 26 回東北高等学校放送コンテストについて			12
		2 2023(令和 5)年度の事業日程(予定)			13
		3 その他			
		(1) 盛岡支部主催番組講習会について			14
		(2) 県高文連理事会報告			14
		(3) 2023(令和 5)年度全国植樹祭について			14
		(4) 旅費の計算について			14
		(5) 県高文連登録について			14
		(6) その他			14
	閉会				
	資料	岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約			15
		2021(令和 3)年度高文連紀要原稿・大会結果			15

2021(令和3)年度役員 (理事校 25校 出席者に下線)

専門部長	岩手県立金ヶ崎高等学校長	<u>宮学</u>	
副専門部長	岩手県立盛岡第二高等学校長	<u>小原貴人</u>	
副専門部長	岩手県立盛岡第三高等学校長	<u>木村克則</u>	
専門部代表理事	岩手県立盛岡第二高等学校	<u>菊地達哉</u>	(事務局長・上位大会担当 <sup>※</sup> )
専門部理事			
岩手県立盛岡第一高等学校	細川純平(芳賀範文)		2032～33年度事務局校
岩手県立盛岡第二高等学校	<u>松尾洋平</u> ・ <u>大野浄美</u>		事務局校
岩手県立盛岡第三高等学校	<u>高橋篤志</u>	(監事)	2022～23年度事務局校
岩手県立盛岡第四高等学校	徳田卓仁		2038～39年度事務局校
岩手県立盛岡北高等学校	千葉雅彦		2036～37年度事務局校
岩手県立盛岡南高等学校	<u>風張沙樹</u>		2024～25年度事務局校
岩手県立不来方高等学校	<u>金子剛</u>		2026～27年度事務局校
岩手県立杜陵高等学校定時制	小野寺裕子		
岩手県立杜陵高等学校通信制	<u>曾我範晃</u>		
岩手県立盛岡工業高等学校	小野寺真由美		2028～29年度事務局校
岩手県立盛岡商業高等学校	谷崎勝広		2030～31年度事務局校
岩手県立紫波総合高等学校	<u>鈴木勇二</u>	(盛岡支部理事)	
盛岡市立高等学校	<u>山崎治子</u>		2034～35年度事務局校
岩手中・高等学校	<u>大沢田真也</u>		2040～41年度事務局校
盛岡白百合学園中学高等学校	<u>遠山恵美</u>	(監事)	前事務局校
岩手県立花巻北高等学校	<u>小田諭</u>		
岩手県立花巻農業高等学校	<u>濱谷伸広</u>	(花巻支部理事・NHK杯運営委員)	
岩手県立黒沢尻北高等学校	<u>高橋知己</u>	(北上支部理事)	
岩手県立岩谷堂高等学校	山平清人	(奥州支部理事)	
岩手県立一関工業高等学校	佐々木亜紀子	(一関支部理事)	
岩手県立大船渡高等学校	菊田光哉	(気仙支部理事)	
			(釜石支部理事は空席)
岩手県立宮古高等学校	菊地奈樹(畠山多香子)	(宮古支部理事)	
岩手県立宮古商工高等学校	和山真也		
岩手県立久慈高等学校	大釜由紀	(久慈支部理事)	
岩手県立福岡高等学校	佐藤翔太	(二戸支部理事)	

(<sup>※</sup> NHK杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北地区高文連放送部会理事, 東北アナ朗事務局)

## 報告 1 事業報告

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	16	金	理事総会・第1回理事会	盛岡第二高校	放送専門部
6	7 8	月 火	第44回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第68回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 (18校・223名・152エントリー)	ウェブ上	放送専門部・NHK
6	19	土	セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会 (9校・21名)	オンライン	放送専門部
6	28 29	月 火	第21回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	中止	東北高文連 主管事業
7	10	土	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト準々決勝	ウェブ上	全放連・NHK
7	26 29	月 木	第68回NHK杯全国高校放送コンテスト準決勝・決勝 (13校・54名・23エントリー)	ウェブ上・決勝は片柳ア リーナからオンライン	全放連・NHK
8	3	火	高文連全国放送専門部理事会	かつらぎ町地域福祉セン ター	全国高文連
8	4 5	水 木	第45回全国高等学校総合文化祭(和歌山大会)放送部門 (7校・16名・9エントリー)	かつらぎ総合文化会館あじ さいホール	全国高文連
9	10	金	第2回理事会	盛岡第二高校	放送専門部
9	15	水	東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	オンライン	東北高文連
9	19	日	セミナーサポート事業②放送講習会 (11校・84名)	オンライン	放送専門部
10	1	金	第44回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	中止(釜石市民ホール・ 釜石高校主管)	県高文連 (盛岡支部主管)
10	6	水	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー (16校・141名)	県民会館他	放送専門部
11	8 9	月 火	第44回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第39回岩手県高等学校放送新人大会 (17校・158名・120エントリー)	県民会館	放送専門部
11	22	月	セミナーサポート事業④番組講習会 (8校・42名)	県民会館	放送専門部
11	25	木	第16回高校生交通安全テレビCMコンテスト (8校・15エントリー)	県庁	岩手県
12	25	土	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会 (7校・21名)	県民会館	放送専門部
12	27 28	月 火	第44回校内放送指導者講座 (9名・累計45名)	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	11 13	金 日	第25回東北高等学校放送コンテスト (9校・76名・24エントリー)	ウェブ上	東北高文連
2	18	金	第3回理事会・会計監査	盛岡第二高校	放送専門部
3	20 21	日 月	番組講習会	盛岡第二高校	盛岡支部
3	26	土	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK

(1) 大会事業 (第2回理事会以降のもの)

- ・全結果は高文連紀要(巻末)と放送専門部のサイトに掲載

ア 第44回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼

第39回岩手県高等学校放送新人大会 11月9日(火) 県民会館

- ・東北高等学校放送コンテスト(秋田大会, 2022年2月)ならびに第46回全国高等学校総合文化祭放送部門(東京大会, 2022年8月)の予選として実施。
- ・第46回全国高総文祭参加推薦は次のとおり。

アナウンス部門…盛岡三(2) 柝沢璃里, 盛岡第二(1) 杉本結良, 盛岡第一(2) 小林優香  
朗読部門…盛岡第二(2) 阿部芙優花, 盛岡白百合学園(1) 西國菜, 盛岡第一(2) 千葉南美  
オーディオメッセージ部門…盛岡第一  
ビデオメッセージ部門…宮古, 不來方

イ 上位大会

- ・第25回東北高等学校放送コンテスト 2月11日(金)-13日(日) ウェブ上

入賞8

アナウンス部門	盛岡第二	(1) 杉本結良	入選(7~10位相当)
朗読部門	盛岡第二	(2) 阿部芙優花	入選(7~10位相当)
ラジオキャンペーン部門	黒沢尻北	Love so seat	優良賞(4~6位相当)
	盛岡南	YORITOMO	入選(7~10位相当)
テレビキャンペーン部門	不來方	仮面と”とも”に	最優秀賞
	盛岡第一	innocence	優秀賞(2~3位相当)
	黒沢尻北	片想い	優良賞(4~6位相当)
	花巻北	燈	入選(7~10位相当)

(2) 講習会事業 (全年度分)

- ・セミナーサポート事業, 盛岡支部事業, 上位大会関連事業, 協力事業関連として実施。

ア 放送専門部・盛岡支部主催

① アナウンス朗読講習会 6月19日(土) オンライン

② 放送講習会 9月19日(日) オンライン

③ メディアコミュニケーションセミナー 10月6日(水) 県民会館

畑中美耶子(歴文館), 加藤久智・高橋典子(IBC岩手放送), 井手広法(いまココ), 木村俊幸 各氏による部門別の講習。

④ 番組講習会 11月22日(月) 県民会館

放送専門部による東北大会出場校への指導。

⑤ アナウンス朗読講習会 12月25日(土) 県民会館

安田知博氏による東北大会出場者への指導。

⑥ 番組講習会 3月20日(日)-21日(月) 盛岡第二高校, 盛岡支部主催

井手広法氏による指導を予定。→ 連絡3(1)

イ 上位大会関連・協力事業関連

- ① Nコン番組制作セミナーは中止，短歌甲子園はオンライン開催で協力なし
- ② 高校生交通安全テレビCMコンテスト 11月25日(木) 県庁で表彰式
- ③ その他
  - ・高総文祭開会式(中止) 10月1日(金) 釜石

(3) 研修事業 (全年度分)

ア 第44回校内放送指導者講座(12/27-28, 県民会館からオンライン参加)…9名参加。この講座への岩手からの参加者は累計45名(複数回参加を除く)となり,指導力・審査力の向上につながっています。

イ 生徒派遣事業…今年度は中止。

ウ 盛岡支部主催番組講習会への補助…今年度は100,000円を補助。

(4) その他 (全年度分)

ア 高文連表彰 (第2回理事会で報告済, 県高総文祭総合開会式で表彰)

次のとおり県高文連に推薦し、表彰されました。

**連盟賞(生徒表彰)**…2020(令和2)年9月1日～2021(令和3)年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。

・今年度該当なし

**功労賞(教職員表彰)**…2020(令和2)年4月1日～2021(令和3)年3月31日に退職した教職員で, 専門部長, 指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞したもの, 指導者として全国大会に10回以上出品・出演させた方。

・高橋篤志 先生(盛岡第三高等学校を定年退職) 優秀指導者

報告 2 一般会計中間報告 (2022(令和4)年2月18日現在)

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 前年度繰越	232,941	232,941	0	
B 登録料	150,000	160,000	10,000	1校あたり10,000・被災地免除
C 参加料				
C-01 NHK杯県大会参加料	150,000	0	-150,000	1エントリーあたり1,000・被災地免除, 今年度無料
C-02 新人大会参加料	110,000	0	-110,000	1エントリーあたり1,000・被災地免除, 今年度無料
参加料小計	260,000	0	-260,000	
D 補助金				
D-01 県高総文祭部門費	80,000	80,000	0	NHK杯40,000・新人大会40,000
D-02 セミナーサポート費	430,000	331,999	-98,001	講習会430,000-98,001
D-03 強化費	50,000	50,000	0	新人大会50,000
D-04 専門部補助	170,000	170,000	0	NHK杯61,132・新人大会108,868
D-05 研修費	50,000	50,000	0	新人大会50,000
補助金小計	780,000	681,999	-98,001	
E 雑収入	59	7	-52	利息
合計	1,423,000	1,074,947	-348,053	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 運営費				
A-01 分担金	30,000	30,000	0	東北高文連放送部会費10,000 東北県参加料20,000
A-02 事務費	3,000		3,000	事務費・通信費・会議費
A-03 旅費	40,000	15,803	24,197	第3回理事会
運営費小計	73,000	45,803	27,197	
B 事業費				
B-01 NHK杯県大会	350,000	101,132	248,868	事業予算・決算別途
B-02 新人大会	380,000	285,773	94,227	事業予算・決算別途
B-03 講習会	460,000	331,999	128,001	事業予算・決算別途
B-04 研修事業	20,000	56,082	-36,082	顧問研修会会場費・参加補助
事業費小計	1,210,000	774,986	435,014	
C 予備費	140,000		140,000	
総計	1,423,000	820,789	602,211	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 1,074,947 - 820,789 = 254,158$$

- ・今後、旅費(支 A-03)の精算がある見込み。
- ・次年度第1回理事会で決算報告をおこなう。
- ・登録料について、被災校の免除(2校 20,000円)をおこなった。登録料の前年度決算額との増減は50,000円の増。

## 協議 1 事業費会計決算報告

- ・事業費会計①NHK 杯県大会については第 2 回理事会で承認済み

### (1) 事業費会計②新人大会 決算報告

#### 1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 参加料	110,000	0	-110,000	一般会計収C-02・被災地免除
2 県高総文祭部門費	40,000	40,000	0	一般会計収D-01
3 強化費	50,000	50,000	0	一般会計収D-03
4 専門部補助	90,000	108,868	18,868	一般会計収D-04
5 研修費	50,000	50,000	0	一般会計収D-05
6 一般会計より	40,000	36,905	-3,095	一般会計収B
合計	380,000	285,773	-94,227	

#### 2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
<b>A 報償費</b>				
A-01 審査員謝金	80,000	80,000	0	20,000*4
A-02 表彰費	50,000	37,920	12,080	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計	130,000	117,920	12,080	
<b>B 旅費</b>				
B-01 県大会関係	40,000	18,900	21,100	第2回理事会・設営等
B-02 上位大会関係	122,000	0	122,000	高文連全国放送専門部理事会は引率・東北理事会はオンライン
旅費小計	162,000	18,900	143,100	
<b>C 需用費</b>				
C-01 食糧費	40,000	47,293	-7,293	審査員・係
C-02 資料費	5,000		5,000	事務用品
需用費小計	45,000	47,293	-2,293	
D 役務費	3,000	660	2,340	郵券・上位大会手続き・手数料
E 予備費	40,000	101,000	-61,000	上位大会被災校参加料・盛岡支部事業補助
総計	380,000	285,773	94,227	

#### 3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 285,773 - 285,773 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

令和4年2月18日

監査 遠山 恵美  
監査 高橋 篤志

- ・参加料は免除とした(2/18に返金)。参加料の決算額は前年度決算額と比べて94,000円の減。
- ・被災校の参加料免除(2校8エントリー=8,000円)をおこなった。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて23,972円の増(ウェブ開催の東北大会審査員食糧費の支出による)。
- ・被災校の上位大会参加料(全国高総文祭1校1エントリー=1,000円)を予備費から支出した。また、盛岡支部事業補助100,000円を予備費から支出した。

(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 セミナーサポート費	430,000	430,000	0	一般会計収D-02(431,898-35,219)
2 強化費			0	一般会計収D-03
3 専門部補助			0	一般会計収D-04
4 研修費	30,000	0	-30,000	一般会計収D-05
5 一般会計より			0	一般会計収B
合計	460,000	430,000	-30,000	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費	170,000	134,610	35,390	講師謝礼@20,000/日+源泉徴収
B 旅費				
B-01 講師旅費	164,000	78,740	85,260	高文連旅費規程による定額
B-02 講師宿泊費	80,000	29,400	50,600	高文連旅費規程による定額
旅費小計	244,000	108,140	135,860	
C 需用費				
C-01 資料作成費			0	
C-02 印刷代			0	
C-03 教材作成費			0	
C-04 講師昼食代	40,000	14,878	25,122	講師・役員
C-05 消耗品費		70,751	-70,751	リモート用機材
需用費小計	40,000	85,629	-45,629	
D 役務費				
D-01 郵便料金	1,000	540	460	現金書留
D-02 宅配料金			0	
D-03 運搬費	3,000	2,200	800	駐車場代
D-04 振込手数料	2,000	880	1,120	220*2+440
D-05 その他通信費			0	
役務費小計	6,000	3,620	2,380	
E 使用料・賃借料				
E-01 会場費			0	
E-02 機器使用料			0	
使用料・賃借料小計	0	0	0	
F 予備費			0	
総計	460,000	331,999	128,001	

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 430,000 -331,999 = 98,001

監査の結果、適正と認めます。

令和4年2月18日

監査

遠山 恵美

監査

高橋 篤志

・事業ごとの支出額は次のとおり。

昨年度決算額比

① アナウンス朗読講習会(6/19 オンライン)	0円	0円
② 放送講習会(9/19 オンライン)	0円	0円
③ メディアコミュニケーションセミナー(10/6)	172,920円	-95,486円
④ 番組講習会(11/22)	3,000円	-30,034円
⑤ アナウンス朗読講習会(12/25)	95,639円	400円
合計	271,559円	-125,120円

・県高文連からのセミナーサポート費 430,000 円のうち 98,001 円を県高文連に返金した。

・来年度の県高文連からのセミナーサポート費は、例年どおり 430,000 円の予定。

## 協議 2 2022(令和4)年度事業の推進について

### (1) 役員(改選期)

#### ア 2022(令和4)年度の役員について

- ・2022年度の事務局は盛岡第三高校に移ります。
- ・2022年度の顧問が決まり次第、現在の事務局(盛岡第二・菊地)にお知らせください。
- ・専門部理事は、「大会に参加する学校ならびに盛岡支部の学校の顧問1名」を原則とすることから、現在の理事校で顧問が交代する場合は、引き続き理事校であることを引き継いでください。
- ・年度途中で新たに大会に参加する学校は、例年どおり理事会のオブザーバーとします。

### (2) 事業計画

#### ア 事業の日程 (第2回理事会までに承認済)

従来どおり、大会事業・講習会事業・顧問研修事業・その他の4つで構成します。以下の「日程原則」により、次ページのとおり会場を確保しています。

それぞれの要項は、9月までのものは第1回理事会で、10月以降のものは第2回理事会で検討します。

#### 日程原則

- ・第1回理事会(理事総会)…4月第3週の金曜日 (県高文連理事会後)
- ・NHK杯県大会(県民会館)  
原則: 6月第2週の月曜(準備・大会, 13:30-)・火曜(大会)…高総体後・考査前
- ・アナウンス朗読講習会(NHK盛岡局, 全国大会出場者対象)…7月中旬  
(NHK盛岡局との協議により決定)
- ・第2回理事会…9月上旬の金曜日
- ・放送講習会(県民会館)  
原則: 9月3連休(以上)の初日(準備, 17:30-)・中日(行事)…県外校招聘のため
- ・メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)  
原則: 10月体育の日の翌日(準備)・翌々日(行事)…高総文祭開会式後
- ・新人大会(県民会館)  
原則: 11月第2週, メディアコミュニケーションセミナーと曜日を一致(初日準備・大会, 13:30, 翌日大会)…運動部の新人大会後・考査前
- ・11月番組講習会(県民会館)  
原則: 11月勤労感謝の日の週…修学旅行前
- ・12月アナ朗講習会(県民会館)  
原則: 12月下旬の土日のいずれか
- ・第3回理事会…2月第3週の金曜日(県高文連理事会後)
- ・3月番組講習会(盛岡支部主催事業)  
原則: 終業式後の休日

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	15	金	理事総会・第1回理事会	盛岡第三高校	放送専門部
6	6 7	月 火	第45回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第69回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
6	中・下旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
6	27 28	月 火	第22回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	2 3	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	25 28	月 木	第69回NHK杯全国高校放送コンテスト	オリンピックセンター(準決勝まで)・NHKホール(決勝)	全放連・NHK
7	28	木	Nコン番組制作セミナー?		全放連・NHK
8	2	火	高文連全国放送専門部理事会	(東京都大田区)	全国高文連
8	3 4	水 木	第46回全国高等学校総合文化祭(東京大会)放送部門	(東京都大田区)	全国高文連
9	9	金	第2回理事会	盛岡第三高校	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(青森県)	東北高文連
9	18	日	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
10	7	金	第45回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	宮古市民文化会館 (宮古高校主管)	県高文連 (盛岡支部主管)
10	12	水	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
11	1 2	火 水	第45回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第40回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	23	水	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	24	土	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	下旬		校内放送指導者講座	(東京)	全放連・NHK
2	11 12	土 日	第26回東北高等学校放送コンテスト	八戸市公会堂・公民館	東北高文連
2	10	金	第3回理事会・会計監査	盛岡第三高校	放送専門部
3	19	日	番組講習会	県民会館	盛岡支部
3	下旬		NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK

・9月の放送講習会の県外からの招聘は未定。

### 協議3 役員選出に関する細則 別表1 および別表2の改定

改定なし。年の表記のみ変更。15ページ参照。

### 協議4 その他

なし

## 連絡1 2022(令和4)年度以降の上位大会 (第2回理事会で連絡済)

### (1) 確定している日程等

#### ア NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・2022(令和4)年69回大会 7月28日(火) NHKホール
- ・2023(令和5)年70回大会以降は未公表

#### イ 全国高等学校総合文化祭開催県

- ・2022(令和4)年46回大会 東京都 東京工科大学蒲田キャンパス・日本工学院専門学校?
- ・2023(令和5)年47回大会 鹿児島県 鹿児島市 かごしま県民交流センター
- ・2024(令和6)年48回大会 岐阜県
- ・2025(令和7)年49回大会 香川県
- ・2026(令和8)年50回大会 秋田県
- ・2027(令和9)年51回大会 北信越ブロック(新潟・富山・石川・福井・長野)のいずれかの県
- ・岩手の可能性があるのは2032年

#### ウ 東北高等学校放送コンテスト開催県 秋田から時計回りを原則とする

- ・2022(令和4)年度26回大会 青森県
- ・2023(令和5)年度27回大会 岩手県 2/3(土)-4(日) 会場確保 キーワード「\_\_\_\_\_」
- ・2024(令和6)年度28回大会 宮城県
- ・2025(令和7)年度29回大会 福島県 全国総文リハーサル大会として秋田県の可能性あり
- ・2026(令和8)年度30回大会 山形県 29回大会が秋田県の場合は福島県
- ・2027(令和9)年度31回大会 秋田県 29回大会が秋田県の場合は山形県

### (2) 2022(令和4)年度NHK杯の朗読指定作品 [http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon\\_h/](http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon_h/)

- 1) 『ノラヤ』 内田百閒(中公文庫)
- 2) 『あなごころ』 さくらももこ(集英社文庫)
- 3) 『よこまち余話』 木内昇(中公文庫)
- 4) 『グレート・ギャツビー』 フィッツジェラルド, 野崎孝 訳(新潮文庫)
- 5) 『枕草子』 清少納言(現代語訳不可, 出版社不問)

### (3) NHK杯全国大会関係で検討中の事項

- ・2023(令和5)年70回大会の記念行事

#### (4) 第 46 回全国高等学校総合文化祭(東京)放送部門について

<https://tokyo-soubun2022.ed.jp/>

##### ア 準備日程

- ・ 宿泊等…4月上旬からサポート室で受付開始?
- ・ 部門別参加票などの締切…4月中旬?
- ・ 提出物一式の締切…4月28日(木)盛岡二高必着, 東京必着は5月6日(金)前後?

##### イ 担当

- ・ 全体のとりまとめ…盛岡第二・菊地達哉
- ・ アナウンス・朗読…盛岡第二・菊地達哉      ・番組…盛岡第一・細川純平

##### ウ 発表ブロック

部門の発表時間の重複は不明。

- ・ アナウンス部門…郷土の話題(学校の話題を含む)  
    ブロック G(北海道・岩手・滋賀・山口・愛媛・開催県) 2日めの午前?
- ・ 朗読部門…郷土にゆかりのある作家の作品または郷土を舞台とした作品  
    ブロック A(岩手・広島・愛媛・高知・長崎・熊本) 1日めの午前?
- ・ オーディオメッセージ部門…郷土の話題を高校生に伝える内容  
    ブロック C/D(埼玉・愛知・和歌山・佐賀・大分・宮崎 /  
    岩手・群馬・福井・三重・島根・福岡) 1日めの午前?
- ・ ビデオメッセージ部門: 郷土の話題(学校の話題を含む)を高校生に伝える内容  
    ブロック D(岩手・群馬・福井・三重・島根・福岡) 1日めの午後?

##### エ 高文連全国放送専門部理事会報告 (第2回理事会で連絡済)

- ・ 2022(令和4)年度(東京大会)からの変更点
  - ・ AP部門をオーディオメッセージ(AM)部門とする
  - ・ アナウンス部門の映像使用の廃止
  - ・ 朗読部門のSE・BGM使用の廃止
  - ・ 中継車システムの廃止
- ・ 2023(令和5)年度(鹿児島大会)からの変更点
  - ・ AM部門の発表時間の短縮(4分)
  - ・ VM部門の発表時間の短縮(4.5分)
  - ・ 朗読の発表時間を, 本文1分45秒以内とする。校名・氏名・作者名・作品名は投影による
- ・ 保留となっている事項
  - ・ 全国放送専門部会費として1万円を各都道府県の専門部が負担する。
  - ・ 審査規定の制定…NHK杯より細かい技術面のみの規定には反対する。
- ・ 岩手として提案を続けている事項
  - ・ 都道府県ごとにまとめるの発表
  - ・ 文科大臣賞・文化庁長官賞(都道府県ごとの総合成績での授与)の廃止。

#### (5) 第26回東北高等学校放送コンテストについて

- ・ 2023(令和5)年2月11日(土)~12日(日) 八戸市公会堂・公民館
- ・ キャンペーン部門のキーワード: W

## 連絡2 2023(令和5)年度の事業日程(予定)

・協議2(2)アの日程原則により、次のとおり会場予約の申請をしています。

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	21	金	理事総会・第1回理事会	盛岡第三高校	放送専門部
6	5 6	月 火	第46回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
6	26 27	月 火	第23回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	1 2	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	下旬		第70回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール(決勝)・オリ ピックセンター(準決勝ま で)	全放連・NHK
7	下旬		Nコン番組制作セミナー?		全放連・NHK
8	2	水	高文連全国放送専門部理事会	かごしま県民交流センター	全国高文連
8	3 4	木 金	第47回全国高等学校総合文化祭(鹿児島大会)放送部門	かごしま県民交流センター	全国高文連
9	8	金	第2回理事会	盛岡第三高校	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	県民会館	東北高文連
9	17	日	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
10	4	水	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館	放送専門部
10	13	金	第46回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	県民会館 (盛岡誠桜高校主管)	県高文連 (盛岡支部主管)
11	7 8	火 水	第46回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第41回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	22	水	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	23	土	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	下旬		校内放送指導者講座	(東京)	全放連・NHK
2	3 4	土 日	第27回東北高等学校放送コンテスト	県民会館?	東北高文連 岩手県主管
2	16	金	第3回理事会・会計監査	盛岡第三高校	放送専門部
3	下旬		番組講習会	(盛岡市)	盛岡支部
3	下旬		NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK

## 連絡3 その他

### (1) 盛岡支部主催番組講習会について

3月20日(日)-21日(月・祝) 盛岡第二高校

担当: 紫波総合高校・鈴木勇二

要項 <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2021/semi2021-6.pdf>

事前に講師と顧問の打合せ…2/23(水・祝)午後, オンライン

生徒からの質問募集…2/17のメールのとおり

当日に全国総文アナ朗の打合せもおこなう

### (2) 県高文連理事会報告

#### ア 総合開会式の会場と担当

2022年度宮古支部(宮古高校主管) 10/7(金) 宮古市民文化会館

2023年度盛岡支部(盛岡誠桜高校主管) 10/13(金) 県民会館

2024年度二戸支部(福岡高校主管)

2025年度気仙支部(主管校未定)

2026年度盛岡支部(主管校未定)

2027年度奥州支部(主管校未定)

#### イ 全国総文祭関係

県高文連の生徒旅費の補助は、補助対象生徒1人につき8,000円×2泊上限+行動費14,000円。

補助人数は、アナ朗はそれぞれ代表生徒1名、番組は1本につき3名の予定。

### (3) 2023(令和5)年度全国植樹祭について

- ・放送専門部に高校生アシスタントアナウンサー2名の派遣要請あり
- ・日時未定(6月上旬、リハーサルと本番の連続2日、練習会複数)
- ・会場 陸前高田市
- ・放送専門部の担当 盛岡第二・菊地達哉

### (4) 旅費の計算について

- ・理事会の旅費は、専門部が負担します。旅費の算出・報告をお願いします。
- ・各校の事務室で出張の実態(発着地、通勤経路との関係、私用車公用の有無など)にあわせて算出してもらい、理事会出席の報告時に、交通費(運賃・車賃)・現地経費を報告してください。

### (5) 県高文連登録について

新年度の県高文連登録(顧問名登録ならびに生徒登録)の際は、委員会組織の場合も手続きをするよう、各校でお取り計らい下さい。

### (6) その他

なし

## 資料 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約

(省略 第1回理事会資料参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2021/bod20210416.pdf>)

役員選出に関する細則 別表1および別表2については以下のとおり。

### 別表1 役員案作成に関する事項

専門部長 岩手県高等学校長協会の推薦による。

副専門部長 事務局校の校長ならびに次期事務局校の校長とする。ただし専門部長が事務局校校長である場合は次期事務局校校長のみとする。

専門部代表理事(事務局長) 事務局校の専門部理事とする。

専門部理事 大会(NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会, 岩手県高等学校放送新人大会等)に参加する学校ならびに盛岡支部の学校を原則とする。

監事 前事務局校と次期事務局校とする。

備考 専門部長について2021(令和3)年4月の岩手県高等学校長協会の推薦は, 金ヶ崎高等学校長。

### 別表2 事務局の輪番に関する事項

1	盛岡白百合学園	2018～2019年度
2	盛岡第二	2020～2021年度
3	盛岡第三	2022～2023年度
4	盛岡南	2024～2025年度
5	不来方	2026～2027年度
6	盛岡工業	2028～2029年度
7	盛岡商業	2030～2031年度
8	盛岡第一	2032～2033年度
9	盛岡市立	2034～2035年度
10	盛岡北	2036～2037年度
11	盛岡第四	2038～2039年度
12	岩手	2040～2041年度

(12番の次は1番に戻る)

備考①輪番制は1996(平成8)年度から実施している。②輪番については, 記載順を原則とする。

## 資料 2021(令和3)年度高文連紀要原稿・大会結果

(省略 当日配付資料と放送専門部のサイト参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2021/>)